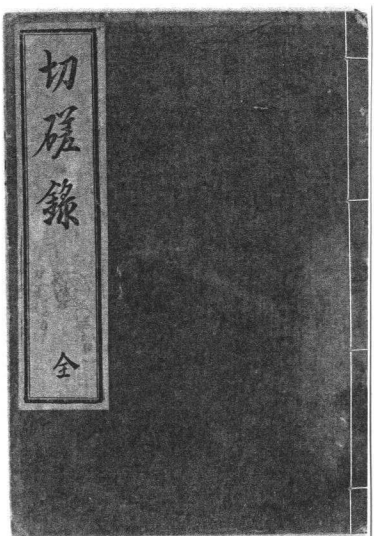


二須紫崖 （註） 甚岩國藩士。天保九年周防國生れ、明治二十六年四月
七日歿（一八六一—一九〇三）。諱成懋、字仲敬。別號春圃。藩主に登庸せら
れ、藩政に參與。兵局を興して武備を講じ、砲銃城墩取調局、製煉所
等を設けて軍務を振起。更に製茶場を開き、養蠶製絲等産業を奨勵し
て地方第一の産出物品とした。廢藩後之地方官として郷土の振興に盡力。
明治二十二年病を獲り致仕。帝國議會開設に當り郡内有志擧ぐ候補者
に推すも回辭した。

著書 『切磋録』（明治二十七年十月十二日山口・森脇達編刊）。



切磋録

全